



感染症内科のご紹介

感染症内科 専門部長 小金丸 博

東京都健康長寿医療センター感染症内科では、主に高齢の方を対象に、さまざまな感染症の診療を行っています。高齢の患者さんは、免疫力の低下や持病の影響で感染症にかかりやすく、時には重症化することもあります。当科では肺炎や尿路感染症などよくみられる病気から、結核や真菌症、多剤耐性菌による難治性の感染症まで、幅広く対応しています。

また、他の診療科からのご相談にも随時対応しており、患者さんの全身状態や基礎疾患をふまえて、より安全で効果的な治療につながるようサポートしています。抗菌薬の選び方や治療の進め方などでお困りの際には、ぜひご相談いただければと思います。

外来では、肺炎球菌や带状疱疹など、高齢の方にとって大切なワクチン接種も行っています。感染症は「かかってから治す」だけでなく「予防すること」も重要ですので、地域の先生方と連携しながら、予防医療にも力を入れております。

さらに、院内では感染対策チームの一員として、耐性菌の拡がりを防ぐ取り組みや、院内での感染症流行を防ぐ活動も行っています。患者さんに安心して医療を受けていただける環境づくりも、当科の大切な役割です。

今後も地域の医療機関の皆さまと協力しながら、高齢者の感染症医療に貢献してまいります。診療やワクチンに関するご相談がありましたら、どうぞお気軽に当科までお声かけください。



■ 院内感染対策チーム (ICT) のご紹介

当院の院内感染対策チーム (ICT) は、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師など多職種で構成され、院内の感染症を未然に防ぐための活動を行っています。定期的に病棟を巡回し、抗菌薬の使用状況や感染対策の実践を確認するほか、必要に応じて改善の提案を行っています。また、耐性菌やアウトブレイクへの対応、環境整備のチェック、職員教育にも力を入れています。さらに、地域の医療機関の皆さまからのご相談にも応じ、情報交換を通じて地域全体の感染対策向上に取り組んでいます。患者さんに安心して医療を受けていただくため、そして職員が安全に働ける環境を守るため、ICT は日々活動を続けています。



祝 2025年 ノーベル生理学・医学賞 受賞

1995年4月～1999年1月に東京都健康長寿医療センター研究所に在席していた、坂口志文先生がノーベル生理学・医学賞を受賞されました。在席していた約4年間は、今回の受賞対象となった「制御性T細胞」の研究に従事されていました。

授賞式は12月10日スウェーデンのストックホルムで行われます。



外来医師配置表はこちらよりご確認ください。

各種問い合わせ



- 医療連携係 (直通) ☎ 03-3579-6963 (平日 9:00 ~ 17:00)
- 予約センター ☎ 03-3964-4890 (平日 9:00 ~ 17:00)
- 緊急受診・緊急入院のご相談 ☎ 03-3964-1141
※「緊急受診 (入院) の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください」とお話しください。
- 脳卒中ホットライン ☎ 080-4116-1141 【医師直通】
※脳卒中の発症が疑われる場合にご活用下さい。
- 循環器ホットライン ☎ 03-3962-8325 【医師直通】
※急性冠症候群、弁膜症、心不全、不整脈、大動脈瘤、大動脈解離、急性動脈閉塞など緊急対応が必要な時、その他お困りの時は、いつでもご連絡下さい。
- 急性腹症外科ホットライン ☎ 03-3964-3260 (平日 9:00 ~ 17:00) 【医師直通】
※令和7年4月21日より電話番号変更
※虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔、ヘルニア嵌頓、絞扼性腸閉塞などを疑う急な腹痛。診断がついていない状態でも構いません。